

第35号

2021.1.1

大河原町 シルバーだより

(公社)大河原町シルバー人材センター

〒989-1232 宮城県柴田郡大河原町字南海道下47番地

電話 (0224) 52-6800

FAX (0224) 52-0261

会員募集中です!

健康で働く意欲のある60歳以上の方の入会をお待ちしています。
詳しくは、電話で問い合わせ願います。



葦神山付近からの眺望です。

新年のごあいさつ



理事長

村上 章

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、穏やかに新年をお迎
えのこととお慶び申し上げます。

昨年からの「新型コロナウイルス感染症」の世界的大
流行は、これまで経験したことのない脅威を社会全体
に与え続けております。

現在に於いても、いまだ終息が見えない中、その影響
は想像を絶するものであり、現代の社会構造、社会通
念等を大きく変える契機となるものではないかと思っ
ております。「過去の歴史的な感染症(天然痘、ペスト、
スペイン風邪等)の後、大きな社会変革が起きた」

一方、世界が協力してワクチンの開発が進み一部投
与も始まる等明るい兆しも見えてきており、必ずや「新
型コロナウイルス」に打ち勝つと信じております。

さて、令和三年はどんな年になるのでしょうか？

本年は、「丑年」です。新型コロナウイルスの蔓延でま
だまだ耐え忍ぶ年になるかもしれません。地道に先
を急がず「二歩一歩、着実に突き進む」ことで新たな発
展へと繋げる年にしていきたいものです。

改めまして、シルバー人材センターの理念でありま
す「自主・自立・共働・共助」の意味を深く心に刻み、高
齢者が地域社会の一員として住みよい町づくりに参画
していく、そんな組織の一つとしてこれからも、シルバ
ー人材センターを築いていきたいと願っております。

会員の皆様にとつて本年は、明るく希望に満ちた一
年となりますよう、心から祈念申し上げ新年の挨拶と
いたします。

「働く喜びとは!」「傍(はた)り喜び」であり、傍らにいる人
を樂にすることが「真の喜び」である。

(「現場で生まれた百の言葉」から)

新年のごあいさつ



大河原町長

齋 清 志

新年あけましておめでとうございます。

大河原町シルバー人材センター会員の皆様には、穏やかな新年をお迎えになられたことと存じます。

昨年十月より引き続き町長の重責を担わせていただくことになりましたが、シルバー人材センターにおかれましては、高齢化が進む中、生涯現役で活躍できる社会の実現の担い手として、これまで以上のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大で生活や経営の仕方が一変し、シルバー人材センター会員の皆様も悩み多き一年ではなかったかと受け止めております。しばらくコロナ禍の状況は続くものと考えておりますが、新しい生活様式や働き方に対応しながら、更なるステップアップを願っております。

状況が変わろうとも、シルバー人材センターの理念であります「自主・自立・共働・共助」、この素晴らしい理念に基づき、働く充足感、安心ある暮らし、共に働く仲間づくり、支え合う地域づくりなどの実現に向け、励んでいただきたいと考えております。

最後になりますが、大河原町シルバー人材センターの一層の発展と会員皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

役員一同

本年もよろしく

お願い申し上げます



- 理事長 村上 章
- 副理事長 村上 泰司
- 理事 角田 哲男
- 理事 秋山 節男
- 理事 村上 喜男
- 理事 齋藤 優男
- 理事 滝本 信義
- 理事 平野 光信
- 理事 小野 良子
- 監事 伊藤 孝治
- 監事 高橋 尚敏
- 事務局 佐藤 公一
- 職員 小野 秀一
- 職員 石沢 佳奈
- 職員 目黒 彬
- 推進員 加藤 正明
- 推進員 佐藤 春男
- 臨時職員 井上 文香

お客様の声

有限会社村建地所

代表取締役 村上 則夫

新年あけましておめでとうございます。有限会社村建地所は、地元の皆様にあされる不動産会社を目指し創業二十六年を迎えました。

日頃より、大河原町シルバー人材センター様には大変お世話になっております。当社では、主に賃貸管理物件の定期清掃、売り物件の除草作業を行って頂いております。夏の暑い時期はとて大変だと思いますが、毎回丁寧な仕事ぶりでも感謝しております。

また、私の自宅庭の除草作業も年に数回行って頂いております。本来であれば自分でしなければならぬのですが、忙しいふりをして皆様をお願いをして心苦しく思っております。お陰様で一年中きれいな庭を鑑賞し、心穏やかに過ごしております。今後とも弊社村建地所の事業活動に、大河原町シルバー人材センターの皆様のご協力を頂ければと思います。

最後に、大河原町シルバー人材センター様の益々のご発展と、会員皆様のご活躍・ご健勝を心より祈念いたします。



会員の声

草刈班の作業風景



私の前職は、板金塗装業と農業を兼業していました。日頃から田んぼの草刈りをしていたため、草刈機の扱いには慣れていました。シルバー人材センターでは、草刈り業務を五月から十二月の間、四季の移ろいを感じながら作業をしています。

草刈りは石や根っこなどの障害物が多くあり、作業には慎重を期す必要があったり、夏は体力も消耗する大変な仕事です。しかし、仲間との作業は私の生活を充実させてくれます。今後とも体力が続く限り地域のために働いていきたいと思っています。

大沼 全

除草班の作業風景



今年で入会三年目となり、お菓子の箱詰めなどから、現在は除草作業をしています。歳を重ねても仕事があることは、幸せだと私は思っています。

自然を楽しむことが好きな私は、少々痛いところがあっても土や草に触れ、また色々な人達との関りもあり楽しい日々を過ごしています。

嫌なことやへトへトに体が疲れ苦しいことも、いい方に考えれば「生きているからだ」と自分に言い聞かせ樂觀的に考えています。

心と体に相談しながら、長くセンターを通して働いていこうと考えています。皆さんも入会して一緒に働いてみませんか。

及川 澄子

剪定班の作業風景



剪定班としての憂い

私は、植木剪定の他にも梅もぎや梨もぎの作業をしています。

梨もぎでは、地元の主婦の方々と一緒に作業し、休憩の時にはいろいろな話題に会話も弾み、楽しいひと時を過ごしています。

一方、憂慮していることがあります。それは、会員の高齢化と会員の減少です。六〇歳以上の町民の皆さん、樹木に興味のある方は、ぜひ一緒に剪定作業をしてみませんか。とても楽しいですよ。

石井 正勝

駅前駐輪場管理班の作業風景



私は、大河原駅前駐輪・駐車場などの管理を十数年させていただいております。仕事は、自転車・バイク・自動車の一時利用や定期利用契約の受付、または駅東西連絡通路、駅前広場の清掃を行っています。会員の仲間と協力しながら数日おきに就業しており、この仕事を通して感じていることは、生活にメリハリができ、大変充実した生活ができていると思っています。

六〇歳以上で健康な方なら誰でもシルバー人材センターの会員になれます。充実した人生を、私たちと一緒に過ごしませんか。お待ちしております。

滝本 義信

